

教育委員会12月定例会会議録

1 日 時 令和4年12月9日(金) 午後1時30分開会

2 場 所 三島市役所中央町別館4階 第1会議室

3 出席者

(委員) 西島教育長、安藤委員、佐藤議員、草間委員、飯島委員

(事務局) 鈴木教育推進部長、渡辺学習環境整備統括監、杉山教育総務課長、中村学校教育課長、
若林生涯学習課長、米山図書館長、寺田文化財課長

(書記) 高梨教育総務課総務主幹、大角教育総務課主査

4 傍聴人の人数 2人

5 会議次第

- (1) 開会
- (2) 前回会議録の承認
- (3) 会議録署名人の決定
- (4) 各課の事業報告(経過・予定の報告)
- (5) 教育長の報告
- (6) 教育推進部長の報告
- (7) その他
- (8) 閉会

6 議 事 (要旨)

- (1) 開会 西島教育長が宣言した。
- (2) 前回会議録の承認 前回会議録を承認した。
- (3) 会議録署名人の決定 西島教育長が佐藤委員と草間委員を指名した。
- (4) 各課の事業報告(経過・予定の報告)
各課長が経過報告書及び予定報告書により報告を行った。

(安藤委員)

生涯学習課のリカレント教育推進会議について、方向性を教えていただきたい。

(若林生涯学習課長)

令和5年度から始動する。市内の教育機関のリカレント教育の情報を集約して、市民に分かりやすく提供したり、市が市民のニーズを調査し、市内の教育機関にフィードバックを行ったりすることを検討している。

(安藤委員)

情報が広範囲に発信できると、学び直しを考えている方にとっては非常に有意義なことだと思う。

(佐藤委員)

このところ、物価高騰が続いており、ご家庭の中には経済面で苦慮しているという話も聞く。三島市として支援はどのようなになっているか。

(鈴木教育推進部長)

給食費の賄材料費もこの物価高騰のあおりを受け、大幅に上がっている。三島市としては、さまざまな値上げで家計もひっ迫する中での給食費の値上げは行わず、当面は今年度の補正予算や来年度の予算要求額において市が負担していくこととした。この物価高騰がいつまで続くかわからないので、令和6年度以降も続くようであれば、保護者への負担増も視野に入れて検討していく。

(中村学校教育課長)

三島市では学用品や給食費、修学旅行費の一部を補助する就学援助制度がある。このコロナ禍の3年間をみると全児童生徒に占める割合としては5.5%~5.6%程度で推移しており、コロナ前と比べてもそれほど増えている状況ではない。就学援助制度は各家庭への周知が必要なので、毎年入学説明会でお知らせしており、在学生についても各家庭へ案内を配付している。なかなか各家庭から手を挙げるのが難しい場合もあるので、ご家庭の様子をみながら学校から声をかけることもある。

(5) 教育長の報告

- ・子どもたちは12月28日から1月4日まで冬季休業期間。子どもたちが安全に楽しく冬休みを迎えられるよう、一人一人の学習状況をしっかりと把握し、生活状況に目を配るなど休業前指導を丁寧に行うよう、12月の校長会議でお願いした。
- ・新型コロナウイルスの状況は、第8波に入ったと言われている。当市でも11月は3学級、12月は1学級の学級閉鎖を行った。先日は国産の飲む治療薬「ゾコーバ」が大きく報道されたが、同時にインフルエンザの蔓延も懸念されることから、当面は感染対策を講じながらの学校生活を送ることになると思う。
- ・黙食での給食が始まって3年が経つ。子どもたちの閉塞感を思うとそろそろ緩和の時期とも考えていた矢先の第8波の到来である。そのような中、政府の新型コロナウイルスの基本対策方針から「黙食」という文言が削除されたことを受け、適切な対策を取れば学校給食も会話は可能であるとの内容の文書が文科省から発出された。もともと文科省から出ている学校生活の衛生管理マ

ニュアルでは、飛沫を飛ばさない対策は丁寧に示されているが、黙食という文言は記されていない。とは言え、現在三島市でも感染者の拡大傾向がある状況を考えると、慎重にこれからの見据えて検討していくことが必要だと思っている。黙食は当面継続していくが、感染状況や各学校との相談を重ねた上で緩和していくことになると思う。

- ・マスク着用は大人も子どももしっかり定着したように思う。ただ、子どもにもマスクが着用できない事情やマスクを外せない事情があると思う。十分に配慮しながら全ての学校生活に着用する必要はないことを再度周知するよう校長会議でお願いした。特に持久走などの場面では積極的に外すよう指示している。
- ・年末の交通安全県民運動が12月15日から31日までの17日間開催される。交通事故ゼロはもちろん、大人も子どもも加害者にも被害者にもならないことを目指す。冬休み期間は子どもが自転車に乗る機会が増えるので、十分な事前指導を行うよう要請した。
- ・これまで県教委および市教委から教職員に対して不祥事根絶を訴えてきた。特に年末は飲酒の機会が増えることから、管理職から再度徹底指導するように要請した。
- ・三島市教育委員会指定研究授業は、令和5年度、令和6年度は東小学校、沢地小学校に決定した。この2校の発表は令和6年度になる。令和5年度の発表校は北小学校と北中学校である。
- ・連日、裾野市の保育園の事件が報道されている。保育の現場、教育の現場において絶対に起きてはならない案件である。指導者自身が、常に人権感覚を磨き、自らの指導を顧みることが大切だと思う。今回の事件は社会の信頼を損なう大変な事件である。“以て他山の石とせよ”という言葉のとおりしっかりとこの案件を受け止めて三島市の教育が適正に行われるよう進めていきたい。

(6) 教育推進部長の報告

ア 関連事業等の報告について

(ア) 学校施設等の入札結果について

入札状況について報告した。

◎小中学校空調室外機冷媒漏えい定期点検業務委託

(イ) 市議会11月定例会について

11月22日(火)から12月8日(木)の会議で開催された。

議案と一般質問の答弁内容について説明した。

○議第69号 一般会計補正予算 可決

【一般質問答弁】

沈 久美 議員(改革みしま)

○子どもの健やかな身体について。肥満と思春期早発症

○自殺の防止対策について。子ども向けと大人向けそれぞれの取り組み

河野月江 議員(日本共産党議員団)

○市内小学校における通学用カバンについて

岡田美喜子 議員(新未来21)

○外国ルーツの子どもたちの就学支援の充実について

杉澤正人 議員(無会派)

○市内児童生徒のコロナ禍の影響によるいじめ・不登校の状況について

○山中城跡整備、向山古墳群整備について

土屋利絵 議員(改革みしま)

○不登校ゼロに向けて、誰一人取り残さない取り組みについて

藤江康儀 議員(改革みしま)

○市民力を生かした文化芸術の街づくりについて

宮下知朗 議員(新未来21)

○地域学校協働本部における活動の更なる充実に向けて

甲斐幸博 議員(緑水会)

○豊岡市長3期12年の総括と今後について

(ウ) 寄付について

○学校 ICT 環境充実のための寄付

11月7日(月)、(株)サンリッチ三島 代表の福家英也 様から学校 ICT 環境充実のため、100万円のご寄付をいただいた。このご寄付は、新小学校1年生のタブレット端末用キーボードカバーを新調するための費用として活用させていただく予定である。

○学校図書購入のための寄付

11月24日(木)、大村ご夫妻から学校図書購入のため、50万円のご寄付をいただいた。大村様は、父 登 様のご遺志を継ぎ、平成15年から毎年寄付を続けてくださっている。(登様の分を含め総額4,800万円) ご夫妻からの寄付金で購入した学校図書は、昨年までで12,292冊。今年は、小学校費の図書としてR5.2月補正予算に歳入歳出予算を要求し、議決後各小学校に分配予定。

○市立図書館への図書購入費の寄付について

11月25日(金)、(株)MISH さんから会社創立100年を記念し図書館図書の購入費用として20万円のご寄付をいただいた。

イ 関連事業等の予定について

(ア) 年末の交通安全県民運動

12月15日(木)から31日(土)までの17日間、年末の交通安全運動が「安全を つなげて広げて 事故ゼロへ」をスローガンに展開する。

(イ) 任期満了に伴う三島市長選挙

【告示日】 12月11日(日)

【投票】 12月18日(日)午前7時から午後8時まで 31投票所

【開票】 12月18日(日)午後9時10分から 三島市民体育館

ウ その他

(ア) 新型コロナウイルス感染症

新型コロナは、全国では1日に10万人以上の感染者数を記録することが多く、高止まりの状態。

市では、全年代での感染動向は不明だが公立小中学校における新規感染者数は増加傾向が見られ、注意を要する状況と認識。

年末年始に向けて、人が集まる機会や市外、県外へ移動する機会も増加する。あらためて感染防止対策を徹底することが必要。ワクチン接種に協力を。

(7) その他

次回日程について

(高梨教育総務課総務係長)

次回の1月定例会は、1月13日(金)の午後1時30分から中央町別館4階第1会議室にて開催と
いうことで予定させていただきたい。

(8) 閉会 午後2時12分

上記のとおり会議録を承認する。

令和5年1月13日

署名人 依藤 三武 鋼

署名人 草間 路代